

第4回日本医師会・日本獣医師会による連携シンポジウム 「One Health を考える」開催される

平成28年2月27日(土)、秋田キャッスルホテルにおいて、第4回目の日本医師会・日本獣医師会による連携シンポジウムが「One Health を考える」をテーマに、日本医師会と日本獣医師会の共同主催により多数の参加者を得て盛大に開催された。

まず、本シンポジウム座長の東京大学の佐々木伸雄名誉教授、日本獣医師会の砂原和文副会長の紹介が行われた後、講演が進められた。続いて、主催者挨拶が概要次のとおり述べられた。

【(公社)日本獣医師会 藏内勇夫会長挨拶】

日本獣医師会—日本医師会連携シンポジウム「“One Health” を考える」の開催にあたりご挨拶申し上げます。

2013年、私が日本獣医師会の会長に就任してから半年後、日本医師会の横倉会長、小森常任理事と会談し、人と動物の共通感染症の防疫推進等のためには、人の健康を守る医師と動物の健康を守る獣医師の連携が不可欠であることを互いに確認し、11月20日に日本医師会と日本獣医師会の間で、学術協力の推進に関する協定書を取り交わし、今日までともに活動をさせていただいていますが、日本医師会のご理解とご協力にあらためて感謝申し上げます。

また、昨年5月、スペインのマドリッドで初めて世界獣医師会(WVA)と世界医師会(WMA)が連携し、約40カ国から330名参加者のもと、One Healthに関する国際会議が開催されたところです。その際、私は日本医師会の横倉義武会長と共にこの会議に出席し、両者で講演をする機会を得ました。

その後、WVAとWMAから第2回大会を日本で開催するよう要請を受けましたが、アジアにおける開催ということで、WVA次期会長のJohnson Chiang先生とFAVA事務局長のAchariya Sailasuta先生に相談するとともに、日本医師会とも連携を密に調整を進め、2016年11月10日(木)～11日(金)、リーガロイヤルホテル小倉において、本大会を開催する運びとなりました。

本日のシンポジウムでは、先ほどご紹介したお二人に加え、さらに日本医師会の小森常任理事を講師としてお招きしており、この第2回大会へ弾みをつけたいと考えております。

また、東京大学名誉教授の佐々木伸雄先生、地元秋田県獣医師会の会長でもあり、日本獣医師会の砂原和文副会長に座長をお願いしております。

最後に、このシンポジウムが人と動物が健康で豊かに共生できる社会を構築するうえで、有意義なものとなる

ことを祈念して挨拶に代えさせていただきます。

【講演】

はじめに、世界獣医師会のJohnson Chiang副会長から「世界獣医師会のOne Health戦略」として、近年の世界獣医師会の戦略、政策要綱等について報告され、獣医学、獣医療サービスの発展・進歩を通じて、動物の健康と福祉及び公衆衛生の促進に努める必要がある旨講演が行われた。

続いて、アジア獣医師会連合のAchariya Sailasuta事務局長から、「アジア獣医師会連合のOne Health戦略」として、アジア諸国及び国際レベルにおける獣医師のOne Healthにおける役割と、アジアとASEANにおけるOne Healthネットワークの推進のサポートの継続が重要である旨が提言された。

次に日本医師会の横倉義武会長の代理として、小森貴常任理事から「日本医師会の活動と対応」として、近年の感染症の動向が述べられ、感染症への取組みと今後の対応について、医師と獣医師とがOne Healthのための課題、問題意識を共有することが前提であり、その機会を全国各地で設けていくことが肝要である旨講演された。

最後に日本獣医師会の藏内勇夫会長から、「日本獣医師会のOne Healthの取り組み」として、今後も医師会をはじめ国内外の関係機関と連携し、獣医師の活動基盤の整備と充実を図り、それに基づく人と動物の健康を増進させるため、「One Health」の推進に力を注ぐ決意である旨講演された。

なお、講演後には、講演者4人をパネラーとして、ディスカッションがなされ、会場からの質問に対し、講演者が丁寧に回答し、取りまとめとして国際的視野のもと、それぞれの組織がともに連携し、情報を交換しながら、「One Health」の推進に取り組むこととされた。



挨拶・藏内勇夫（日本獣医師会会長）



座長
右より砂原和文（日本獣医師会副会長）、
佐々木伸雄（東京大学名誉教授）



講演
Johnson Chiang
（世界獣医師会副会長）



講演
Achariya Sailasuta
（アジア獣医師会連合事
務局長）



講演
小森 貴
（日本医師会常任理事）



講演・藏内勇夫（日本獣医師会会長）



総合討論（パネラー）



総合討論（質疑）